

令和4年7月25日（月）
国土交通省関東地方整備局
横浜港湾空港技術調査事務所

記者発表資料

令和3年度優良業務及び優秀技術者の事務所長表彰について

関東地方整備局横浜港湾空港技術調査事務所では、令和3年度に完了した業務の中で特に優れた成績を収めた業務及び技術者について、令和3年度優良業務及び優秀技術者表彰式を下記により執り行いますのでお知らせいたします。

記

- 日時
令和4年7月27日（水） 14時から
- 場所
横浜港湾空港技術調査事務所2階 会議室（神奈川県横浜市神奈川区橋本町2-1-4）
- 表彰件数及び人数
優良業務 1件 ・ 優秀技術者 1名

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

所属 関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所
担当 調査課長 有路 隆一（ありじ りゅういち）
電話 045-461-3893
メールアドレス（申込先） info-y83ab@mlit.go.jp

令和3年度優良業務及び優秀技術者の表彰について

1. 目的

関東地方整備局横浜港湾空港技術調査事務所が発注し完了した業務において、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的としています。

2. 表彰される件数、人数（下表参照）

- (1) 優良業務 1件
- (2) 優秀技術者 1名

3. 業務の概要及び表彰理由（資料参照）

4. 表彰式

表彰式は、横浜港湾空港技術調査事務所長の他、事務所幹部が出席して、優良業務受賞の1社と優秀技術者受賞の1名が出席予定であり、事務所長から表彰状が授与されます。

優良業務及び優秀技術者

業務の名称	優秀技術者氏名 職種	業者名 代表者名 住所
千葉港葛南中央地区海岸 保全施設整備基本設計	いしかわ まさのり 石河 雅典 管理技術者	パシフィックコンサルタンツ 株式会社 首都圏本社 本社長 彌永 信夫 東京都千代田区神田錦町 三丁目22番地

優良業務及び優秀技術者表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 業者名	ぱしふいっくこんさるたんつかぶしがいしゃ しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社		
ふりがな 技術者名	いしかわ まさのり 石河 雅典	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	千葉港葛南中央地区海岸保全施設整備基本設計		
履行期限	(自) 令和3年6月11日 (至) 令和4年3月18日		
事務所名	横浜港湾空港技術調査事務所		
業務概要	本業務は、台風等による高潮や首都直下地震及び同地震に伴う津波に備え、海岸保全施設の嵩上げ及び耐震対策等を実施することで地域の安全・安心を確保するため、船橋日の出地区に胸壁として構築されている海岸保全施設の老朽化に伴う、延命化と機能向上を兼ねた改良設計(基本設計)を行うものである。		
表彰理由	<p>本業務は、船橋日の出地区における胸壁の老朽化に伴う、延命化と機能向上を兼ねた改良設計(基本設計)を行うものである。</p> <p>本業務の実施にあたっては、胸壁前面の既設岸壁や野積場の仮置土砂の影響、胸壁直背後の近隣企業への影響、また、地震時の液状化による胸壁の安定性(変形量)への影響など、多岐にわたる課題を解決していく必要があった。</p> <p>これらの課題解決のため、当該受注者は以下の検討を行うなど、優れた技術力をもって適切に業務を履行し、業務目的を十分に満足する成果を上げた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胸壁の天端高や野積場、背後道路の地盤高等を設定するため、現地測量を実施し現状地形を詳細に反映した検討モデルを作成。 ・構造形式の検討にあたっては仮置土砂の高さ(荷重)の違いや粘土層の液状化の有無など、最も変形量へ影響を与えるケースを抽出して検討。 ・構造形式は地盤の液状化を許容する構造的対策とし、土質条件及び既設岸壁の構造形式の違いによる工区の細分化を行い、変形量が大きい工区と小さい工区での最適な構造形式を設定。 ・さらに、胸壁の変形量においては、性能規定値を緩和することでコスト縮減が可能な構造形式案の検討。 <p>これらのことから、本業務を優良業務に、管理技術者を優秀技術者として表彰するものである。</p>		